臺灣日日新報
夕刊
九月二日

獨と絶對融和せず 打倒へ全力傾倒

勞働祭の放送演說 ル米大統領力說

【ハイドパーク一日同盟】ル大統領は一日の勞働祭に際し午後四時四十五分より十分間ラジオを通じて全國民に對しドイツ打倒の決意を表明し「米國はヒトラー並びに獨逸打倒のために其の有する凡ゆる力を傾注するであらう」と「凡ゆる」の言葉に力を入れてヒトラーとの絶對融和反對を强調せねばならぬと力說した、今回の演說に於いてル大統領は米國は參戰すべきか否かに就いては依然言及しなかつたがヒトラー打倒を從來よりも特に强調した點は其の方向を暗示するものとして注目され、尙この日の演說でもル大統領は日本並びに日米關係に就いては一語も觸れなかつた

【ハイドパーク一日同盟】ル大統領の勞働祭放送演說左の通り

米國の男女勞働者諸君は宜しく總べての個人的利益を米國の國防充實のための最高の努力に從屬せしめ以てヒトラーの世界支配の企圖に基く「狂氣じみた努力」を阻止せねばならぬ、我々はヒトラーとナチスの軍隊を粉碎するため我々の有する凡ゆる力を傾注しなければならない、米國人は

自己を犧牲 にしなければならぬ、我國の歷史上今日程米國人が自由人として起ち上り且つ自由の權利を守るべく戰ふ用意を整へてゐたことはない、米國はヒトラーに依つて解放されたる勢力の結果を確約するに至つた、米國はこの勢力を征服せんとする諸の努力を確約するなぜならば我が國の正當な權益を擁護すべき我々の仕事が進捗すればこれ等の勢力は我國に對して向けられないかも知れない、然し

ヒトラーを 倒す仕事は長期に亘る苦難なるものでヒトラーは既に包圍され逃避を阻止されたと考へる人々に對し余はこれこそ最も危險な假想であると警告を發したい、[illegible]敵に致命的打擊を加へる時である。換言すれば世界問題の解決を永久に[illegible]より多くの努力を集中し以て[illegible]米洲諸國を結束する[illegible]米洲諸國間の利益と特權と機會の相互的依存並に權利の相互的依存こそ最も强固にしなければならない[illegible]これ等の敵は我々が努力になりつつある

優勢な海軍 を持つてゐることを知つてゐる。彼等はこの海軍が「英帝國とオランダとノルウエーとソ聯の海軍が現存してゐる限り」七洋を制して海洋の自由を確保し得ることを知つてゐる。彼等は若しこれ等の軍が潰滅すれば米國海軍だけでは現在でも將又將來に於ても海洋の自由を維持し得ないことを知つてゐる、彼等は我々が陸軍が日に日に實力を增大しつつある事實を知つてゐる、彼等は今日英軍と各戰線に於ける米國の戰士が工場で働いてゐる工場主と勞働者であることを知つてゐる、彼等は昨年の米國の生產過程が異常の效果を示しこれ等の米國製品が打倒ヒトラー戰線に日毎に增大する事を以て送られつつあることを知つてゐる、これ等の敵は又我々の努力が未だ十分でないことを知つてゐる我々が總べての生產を上昇せしめこれ等戰線への輸送により多くの安全保障を與へなければ[illegible]の攻擊を

新重要戰場 に對して集中し來るであらう今やキリスト教文明の全運命が勞働する男女の自由な權利を防衛せんとする戰爭の中に懸つてゐる、これこそ米國が民主主義の兵器廠と化した所以である然し米國に何等の侵略的野心はない

日米關係に對して 獨逸は疑念抱かず

獨外務省官言明

【ベルリン一日同盟】獨外務當局のスポークスマンは一日外國記者との會見で日米關係と三國同盟との關係に言及し「三國同盟は日本の對米外交の基幹である」と左の如く言明した

日本の外交政策は明確で日米關係にはこれを疑ふべき何等の問題も起つてゐない、日本の政策は三國同盟を主軸にしてゐるので日本の立場に疑念を挾む理由は何もない、唯この方針を如何に遂行するかは專ら日本政府の自由の權限である

米、蘭印船等を徵用 比島へ石油を輸送

南太平洋の對日戰備增强

【マニラ一日同盟】ル大統領がフィリッピンへの石油輸送に外國船舶をも徵用するとの聲明に[illegible]比島政府の[illegible]外國籍船舶とは主としてオランダ、パナマ等の油槽船を指し特に蘭印より在比米軍に對する石油補給路を確保するにあるとの事であり先に比島[illegible]プレシデント・ラインに獲得されたデンマーク船四隻は既にパナマ國籍に登錄された、蘭印の[illegible]米國西岸より比島に至る約三週間を要するに比し僅か一週間に過ぎぬと云ふ點を考慮したもので在比米陸軍司令官マッカーサー將軍は既に[illegible]米國は[illegible]比島の石油不足を緩和し以て南太平洋に於ける對日戰備を增强しつつある

陸鷲爆擊行

大渡口、老河口を猛襲

【南京一日同盟】支那派遣軍報道部發表＝陸軍航空部隊は本一日重慶南方八粁大渡口の兵器工廠を爆擊しこれに大火災を生ぜしめたり、また他の一隊は老河口の軍事施設及び物資集積所を爆擊せり

山本司令官 今夜高雄へ

[illegible]山本司令長官一行は[illegible]一日午後六時五十二分臺北驛發の列車で[illegible]高雄に[illegible]

坪上駐泰大使 臺北發河內へ

[illegible]坪上[illegible]大使[illegible]一日午前八時[illegible]臺北飛行場を出發、一路ハノイに向つた

在泰海軍武官更迭

【東京電話】海軍二日 海軍大佐 左近允尙正 補タイ國在勤帝國大使館附武官 海軍中佐 高[illegible]

人事

[illegible]

興亞院會議

【東京一日同盟】[illegible]一日午前[illegible]首相官邸に興亞院會議を開き[illegible]

定例閣議

【東京一日同盟】二日の定例閣議は午前[illegible]首相官邸に開會、先づ[illegible]外相より[illegible]

英側と意見不一致 ソ聯軍イラン進擊

休戰條約に調印せず

【ニューヨーク一日發同盟】NBC放送局がアンカラ發[illegible]

英米製軍用機 續々ソ聯へ

近くイラン經由

【アンカラ一日發同盟】[illegible]

冀西敗殘共產軍 三萬を徹底的殲滅

我軍猛進包圍網を壓縮

【〇〇にて一日同盟特派員發】冀西三軍分區に蝟集する敗殘共產軍約三萬を徹底的に殲滅せんものと蹶起した我が津田、水上、大森、大江、尾形、山崎、河原の東方包圍部隊は北方新美、西北方矢野、西方長野、南方〇〇の各部隊の進擊と相呼應して秋とは云へ日中百度を下らぬ炎暑を冒し太行山脈の峻嶮を[illegible]

海南島南閭市占據

旬日に敵遺棄死體千七百餘

【海口一日發同盟】[illegible]

北太行山脈上を壓する陸鷲の編隊（赤色晉察冀作戰）……軍 貸 下

議會翼贊體制へ 翼贊議員同盟誕生

けふ創立發起人總會開く

【東京發同盟】翼贊議會體制の確立を目ざす同志結成の準備は幾多の紆餘曲折を經て愈々同志的結合による翼贊議員同盟として誕生する事となり[illegible]二日午前十時半より帝國ホテルに開き岡田忠彥氏より世話人會の經過を報告した、續いて十一時から同所で創立發起人總會を開き[illegible]

伊軍の綜合戰果

本年分 英機擊墜破約三千

【ローマ一日發同盟】[illegible]

獨英開戰二周年

獨、綜合戰果發表せず

【ベルリン一日發同盟】昨年の[illegible]

歐洲新建設に邁進

伊ガイダ主筆決意表明

【ローマ一日發同盟】一日の歐洲戰二周年に際しガイダ主筆は[illegible]

五日基隆市會

追加豫算案審議

【基隆電話】基隆市では[illegible]

對ソ戰は終了せず

芬軍最高指揮官布告

【ヘルシンキ一日發同盟】ソ芬單獨和平說が傳へられて居る折柄ヴイボルグ陷落後フインランド軍最高指揮官マンネルハイム元帥は一日部下將兵に對し對ソ戰は未だ終つて居ない旨左の如く布告した

對ソ戰爭は未だ終了して居ない何となれば我フインランド領は未だソ聯の手中にあるからである、三十日のヴイボルグ占領に依つてフインランドはモスクワに對し平和を强制し得る地位に立つに至つた、けれども尙ソ聯軍占領下のフインランド領がある、願はくば諸君これまでの成功が恆久的解決を齎さんとする諸君の任務遂行に力を與へられん事を

獨軍三地點から モスクワ進擊か

スエーデン側の觀測

【ストックホルム一日發同盟】スエーデン軍事專門家は現在の獨ソ戰線につき次の如き觀測を下してゐる

東部戰線の一般的情勢は現在停滯してゐるが獨軍は三地點からモスクワ進擊を企圖してゐる、即ち第一地點はヴイアズマ（スモレンスク北東百六十粁）でここからモスクワまでの距離は約二百粁で三地點のうちモスクワに最も近い地點である、第二地點はウエリキエルキでここから

モスクワまで四百五十粁、第三地點はゴメルでここからモスクワまで五百粁以上である、一方獨軍側[illegible]によれば赤軍增援部隊は每日モスクワを通過して前線に向つてゐるがこれは中部方面のチモシエンコ軍を增强せんがためであり、これは中部地區の赤軍反擊が完成されてゐないことを意味する、ウクライナ地區においては獨軍はドニエプル渡河を準備しつつあるがこれまでの[illegible]は成功してゐない、然し獨軍がドニエプル渡河に成功した場合彼等は南部方面ソ聯軍最高指揮官ブジョンヌイ元帥麾下の赤軍と正面衝突するであらうがこの赤軍はドニエプル東岸に[illegible]

タリンの攻略戰

赤軍捕虜一萬餘

獨軍各地の戰況發表

【ベルリン一日發同盟】獨軍司令部發表

對ソ戰 一、獨軍部隊は八月二十六日以來キエフ北方ドニエプル河上に於いて赤軍モーター狙擊師團並に[illegible]赤軍部隊は二十一日[illegible]びに[illegible]の下にキエフ南方でドニエプル河を渡河[illegible]

一、北部戰線の[illegible]ストニア西岸のハプサル港を占領した

一、タリン攻略戰は八月二十八日を以て完了、赤軍の捕虜は一萬一千四百三十二名に上り大砲二百九十二門、戰車九十一臺、裝甲列車二及び軍需品多數を鹵獲した

一、フインランド灣に於いては[illegible]

[illegible]

ヤパハンモア
藥用クリーム
ニキビ ソバカス シミ取り
事實特許

三國志（出廬の卷）

(580)

吉川英治作　矢野橋村畫

孔明を訪ふ（一）

[illegible]

痔 脱肛、痒痔 裂痔、痔核
ビタミンAD療法
局所の榮養を良好ならしめ細胞の生活力を旺んにして自然的に肉芽と表皮を新生し、治癒せしめるビタミン療法です。
ハリバ 坐軟膏 坐藥
東京・田邊商店

原料香水
よい香りの永く保つ！
オリデナル香水
高尚、典雅、淸楚の薫り

口中殺菌劑 衞生口錠
カオール
三大効用 病氣豫防に 健康增進に 心身爽快に
本舗 安藤井筒堂

肺結核に 治療と强壯と榮養の三重奏
ヨードを含有 昆布の一五〇〇倍
ネオスエー
肝油に勝る活性ヨードビタミン劑
お子様の健康增進にコドモネオス

「駐蒙軍の歌」謹唱

島都で御高徳を偲び奉る會

故北白川宮永久王殿下 四日御一年祭

畏くも故北白川宮永久王殿下が蒙疆の野に御殉職遊ばされてから早くも一年、赫々たる御武勲を讃へまつる一億國民の追慕の念も新たに九月四日には御一年祭を迎へ奉ることとなつた、この日島都では市主催の下に公會堂大集會室で故北白川宮永久王殿下の御高徳を偲び奉る會を催し[illegible]

英靈に一億の默禱

十五日から四日間意義深き記念行事

滿洲事變茲に十周年

【東京電話】昭和六年九月十八日柳條溝の一發に端を發し日本が東亞新秩序への巨歩を踏み出してから今年で十周年[illegible]滿洲事變十周年記念行事[illegible]

十八日は全國一齊に[illegible]一億國民が一齊に一分間の默禱を行つて[illegible]

阿片吸食者を絶滅

配給減量 三ケ年に强制治療

本島阿片專賣の原料は從來イラン方面から入つて來てゐたが時局の影響[illegible]

躍り出た黑ダイヤ

新竹州下の炭田積極的に開發

【新竹電話】嘗て日本一の優良炭の折紙が付けられた新竹州竹東郡[illegible]

閑地利用のお手本

現れたり總督官邸に野菜畠

[illegible]

志願兵志願者

[illegible]

簡捷化

警察事務の

新竹州警察部で

【新竹電話】新竹州警察部では[illegible]

海軍へ豆隣組の獻金

廢品回收のお金五圓四十錢

[illegible]

獨英最後の一騎討

ソ聯進攻軍は冬越しの準備

歐洲戰二周年 各地に情勢を聽く (1)

【ベルリン】[illegible]

日本軍の[illegible]

ソ聯との[illegible]

獨空軍の[illegible]

上陸說は[illegible]

經濟界は[illegible]

自動車に賴るな

本間軍司令官颯爽と騎馬登廳

率先垂範

[illegible]

劍に練る大和魂

北地區青年團聯合劍道部生る

[illegible]

壯丁市外訓練

七日新店へ行軍

[illegible]

淡水で劍術大會

六日鄉軍西部聯合分會で開催

[illegible]

森部內務局長 臺北市初巡視

[illegible]

谷本氏あす離臺

多大の效果を收めた防諜座談會

[illegible]

遺家族を無料招待

[illegible]

國婦指導者 錬成會

けふから三日間

[illegible]

國防獻金

[illegible]

軍人援護會に寄附

[illegible]

佛教奉公團 記念講演會

今夕新公園

[illegible]

養母小菅ウメ儀兼ねて病氣加療中の處九月二日午前拾時死去仕り候此段謹告仕り候

小菅起三 中谷朝助 伊藤道三 池上政吉 羽地安吉 有馬彦二

各地の溫度

[illegible]

あすの天氣

[illegible]

今夜のラジオ

[illegible]

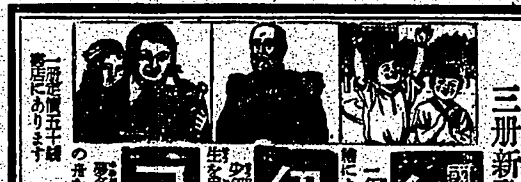
印リス 純良人造バター

お台所には是非一個 パパナ

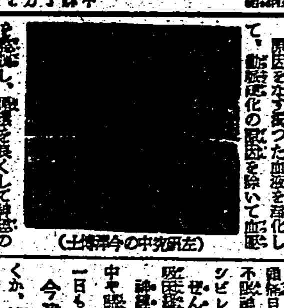
國內の中で汪洋の歌つて居る歌! 東寶映畫主題歌 牡丹の曲 詩・西條八十 曲・服部良一 山田五十鈴 明日の運命 霧島昇 渡邊はま子 (レコード番號一〇〇二九三) 上海の月 コロムビアレコード

結核予防に ヒトナー 血行をさかんにし抗力をつくので結核の豫防と治療に最適の强壯劑です 甘く飲みよく

講談社の繪本 三冊新發賣になりました 國民學校(第一學期) タンシイ一年生 伊藤博文 コガネノフネ 大日本雄辯會講談社



ぜん息・神經痛 高血壓 中風 不治でない 今津博士の素晴しい研究



(左)研究中の今津博士

三共の新にきびとり ポンラック

拔ける毛を惜しむより丈夫な新毛を育てませう! 若禿フケに拔毛 ヨウモト洗髮液 養毛劑の始祖 ヨウモトニック

慢性胃腸病に アルスル胃腸藥

七分搗の御飯に慰問袋に是非…… 味付のごま鹽

小唄勝太郎の 三味線軍歌 ビクター

本格純眞白葡萄酒 白玉ホワイトワイン 白玉で、つくつた健康体で今日も明るく勤勞

南方共榮版

照南丸座談會(上)
豐かなる南方の海 宛ら天與の養魚場

臺灣府水產試驗所

昔々三千海、南海の汐路を蹴つて臺灣本島の漁業の躍進的發展を築かうとする臺灣總督府水產試驗所照南丸は、廿四日夜一時〇〇〇〇を解纜して〇〇に入港した。十五日の長途の航海にて一人の病者を出さぬ ものもなかつた程もしさな熱帶日本の四面環海の日本民にわが臺灣こそは南海の寶庫を拓く使命を負ふもの、特に南方の漁場に於ける漁業のメスを揮ふ我が主なる技術員、水產試驗所の面々と共に照南丸を訪ねて今回の航海の體驗を聞く事とした(若林特派員)

出席者氏名(順序不同)
總督府技師 關口壽之助氏
交通局技師 兆川 正勝氏
總督府技手 中村 廣司氏
高雄州技師 副島 伊三氏
日本水產 金子 智武氏
林 兼 和多田昌之氏
照南丸船長 酒井庄太郎氏
臺拓嘱託 戸田 範雄氏
本社側 若林特派員
八月二十九日照南丸にて

若林 サイドに日の丸の國旗を大きく描いた照南丸が堂々〇〇〇〇港を出航するのを見たとき、何とも云へない…さあどう感じたか良いか、特に皆さん御苦勞でしたよ、殊に照南丸の乗組員が…

戸田氏 それや戰ひだけれど私が航海んで、六つかしいですな…では誰行係を致しませう

關口技師 南方共榮圏の確立といふのが大目的といへませう。わが臺灣こそはこの使命達成に大きな役割を持つと考へます。それで南方共榮圏内における南洋水産の漁業開拓を目指して南支那海、佛印沖から〇〇灣における漁業の狀態と底棲魚の漁業狀況など、それから漁業資源の現況などを調査してお役に立たうといふわけです。細かく申し上げると魚類並に底棲生物の狀態、その分布、漁場の選定と漁獲量、底質…

若林 この方面の漁業は現在までどの程度に開拓されてゐるのですか、一般に海上の漁業の状態をお話し願ひたいのですが…

酒井船長 大して珍しいことはありません、來るときは台風から逃れて、普通の航海とかはないと思ひます。好いお天氣續きでした。…

若林 ませんでしたけれど、底曳漁の方がどうかと思つたんですが皆さんとても元氣で…

戸田氏 …

[illegible]

清井船長 さうです、私どもは慣れてゐますので何とも思ひませんが…

戸田氏 航海は如何でしたか。何しろこの五百トン足らずの船で三千哩も航海を乗切られたんですから大へんなことですね

中村技手 さうですブランクトンとか漂浮性微生物があります

サム・ソン(安南)の漁師

戸田氏 エビは〇〇の名物ですよ、わが〇〇地方では…

和多田氏 〇〇〇灣で曳いたときエビが入つてゐましたね、あれも面白い

新嘉坡の防空讀本 市民を邪魔物扱ひ
【シンガポール特電】…

ABCDラインの中心地シンガポールの今日この頃は自ら創つた戰爭の幻影に脅えて防衛強化に大童だが、可哀想なのは何も知らぬ市民等で今にも敵軍がどこからか襲ちて來る樣な脅迫觀念の下に戰々兢々その日を送つてゐる、この狀態の内にマレー政廳はこの程日本「シンガポール戰火に曝された時市民は何を爲すべきか」といふ標題を付した各國語版冊子の無料のパンフレットを市民に頒布して戰時の市民の行動について戰術してゐる、このパンフレットには色々な注意事項が書かれてゐるがその一部を紹介すると「シンガポールの攻略には二つの方法が豫想される、その一つは海から、他の一つは空からの攻撃である、この攻撃を受けた時は海岸地方の住民は何を爲すべきか、徒らに騷いで避難してはならぬ…

最低の生活
臨戰體制下 主婦協力の分野
松田 光治氏談

段々と戰時經濟の觀念か、自給自足とか、惡利惡慾とか、公定又は協定價格、物價統制とかいふことを聞かされますが…

(統制) されたと一口にいひましても、どく小さな部分にはなかなか行き屆かない點もあります。だからといつて、さういふ闇取引や闇相場につけ込み、買溜や買占をしてはなりません…

(價格) …

台灣の家庭

日本古來の戰時食糧 主食に燒米や糒

軍用の携帶食品の研究は最近盛んに行はれてゐますが、…昔の携帶食品の片鱗をうかがひ知る事が出來ます、次にその主なるものを時代的に分類して紹介しませう。

藤原時代 燒米。頓食の握飯。

源平時代 糒。玄米の握り飯。代用食(餅、粽…糒を粉にして葉に包み蒸す)

戰國時代 玄米の握飯、生米。代用食(大豆餅、干燒米、胡麻、梅干。梅干の黑燒。炒大豆。胡桃、干鮑。昆布。干野菜)。調味料食鹽。鰹節。乾味噌。生薑。砂糖。

德川時代 糒。水餅。胡麻(前餅。梅干。魚前餅。干飯。ひじき。田麩類。乾魚。燒豆腐。麩。干瓢)調味料(食鹽。乾味噌。鰹だし)

明治十年制定兵食 乾パン、鰹節、食鹽。十八年改正…糒、食鹽。二十七年改正…糒、副食(罐詰魚肉、罐詰、牛肉)調味料(食鹽)二十八年改正、糒ビスケット。四十年、乾パン、燒米、罐詰肉、食鹽

大正十二年試製 主食一食分携帶口糧、壓搾燒米。副食(壓搾鰹節。田麩。壓搾梅干菜類、調味料固形物)

以上に依つてみると時代を通じて戰時食が糒であつた事がよくわかります。尤も同じ糒でも時代に依つて加工の仕方が異なつてゐて、玄米を直ちに焙いた燒米のやうなものもあれば精白米を蒸して乾した糒もあり同じ時代でも地方に依つて若干の相異はあつたのです。

臺北 宮崎美惠子

戰時すでに五ケ年一億國民の一致協力が要請され、社會の實際が緊張をみせて參りました今日、銃後に在つて家庭を固くしなければならない女性が、徒らに強い刺戟をあたへる派手なケバケバしい化粧や服裝をたとへ無意識に装つてゐるとしても、私共は反省自己反省を加へて、又うつしてはならないと思ひます。

この機會に於て國策に添ひつつ優美性のあるもの、經濟的で活動に便利なもの即ちあらゆる點の美といふものを女性の服裝文化性の上にも發揮させてゆきたいものだと思ひます

皇民の心得(禮法要項)

家庭生活上必要なる禮法
居常(特に男女青少年の心掛くべき事柄)

一、神宮及び祖先を崇び朝夕の禮拜を缺かさず

二、父母、長上を敬ひ言語、動作を慎重にする、家族その他の者に對しても粗暴にしたり侮つたりする態度があつてはならない

三、起床、就寝の際には父母、長上その他の人々に挨拶をする

四、家の内外は朝夕清掃を怠らないやうにする

五、常に顏、手足等を清潔にし、食事の前などには手を洗ふ

六、食事は時刻を一定しなるべく…

七、衣服は正しく着用し帽子は正しくかぶる、常に手拭、手巾の類を用意する

八、男子學生、生徒が和服で外出するときには襟帶および袴を着ける

九、外出の際は父母、長上等に行先や歸宅の時刻などを告げて挨拶をし、歸宅の時にも挨拶をする、歸宅が遅れるやうな場合にはなるべく早くその旨を知らせるがよい

一〇、父母、長上の外出、歸宅の際は玄關の挨拶をする

一一、途上で父母、長上をはじめ近隣の人、親戚、知人、友人等に會つたときは挨拶をする

一二、父母、長上と同行の場合父母、長上が挨拶する人に對しては自分が直接知らないでも敬禮する

一三、登校、下校、出勤、退出の際は長上や友人に挨拶する、校内で長上に行逢つた時も敬禮する

一四、物を大切に取扱ひ整頓、整備に意を用ひる、物の貸借や預物の脱ぎ方などもなおざりにしてはならない

一五、濫りに人の物に手を觸れるのは宜しくない

一六、物品の貸借は慎重にする、用濟みの後は速かに返して謝意を表する

一七、入浴の際は流し場や湯を汚さないやうに注意する

一八、どてら、湯上り衣、簡單衣などで外出してはならない

一九、化粧は目にたたない程にす、殊につくり過ぎるのはよくない、人の目につくところで化粧をしたり服裝をなほしてはいけない

屋内(自家または他家を訪問した時の心得)

一、室に入るときは襖、障子の外から一應斷わる、洋室ならばノックして許しを得る

二、襖、障子は靜坐して開閉する

三、室に入つたら敬禮する、長上に對しては次の間または敷居際でまず敬禮する

四、襖、障子をあけて室内に入つた場合にはこれを閉めたのちに敬禮する、尻の向け方に注意する

五、室に入つたときに先客があれば敬禮する、その室に主人がゐれば先づ主人に、次に先客に對して敬禮をする

六、腰を掛けてゐるとき長上が室に入つて來た場合には椅子から起つ

七、座席については主人のすすめに從ふ、遠慮に過ぎるのは却つて禮を失する

八、座敷の場合は床のある方を上座とする、床のないときは入口より遠い方または正面を上座とする、洋室では暖爐のある方を上座とするが率ね床はないので此際座敷の場合の役者に準ずる

九、物を跨いだり踏んだりしてはいけない、敷居や疊の縁に立たないやうにする

一〇、人の前は通らないやうにし、やむを得ない場合はして後方を通る、やむを得ないときは許しを得て通る

一一、長上の前では座蒲團を敷かない、敷くには許しを得てからにする、椅子も許しを得てから掛ける、長上より先に掛けない

一二、洋服着用の場合は許しを得て膝を崩すもよいが神前や佛前で祭儀執行の場合は正座して膝を崩すことはならない

一三、挨拶をするときは座蒲團をはづす、そして下座におりる

一四、坐つた人に對しては必ず坐つて應對、授受する。着席の場合もこれに準ずる

一五、女子が一人でゐる室には男子は近親の者以外は入つてはいけない、用事は室外で濟ます

…やむを得ず室に入る場合には扉、襖、障子を閉ぢない、女子の男子に對する場合もこれと同樣である

一六、履物は常に清潔を保ち靴はよく磨く、履物は丁寧に扱ひ足を汚さないやうにする、脱いだときは揃へておく

一七、廊下は靜かに歩き必要以外には走つてはならない、高聲の談話は慎む

一八、狹い廊下などで長上に行違つたときは左側によけてとどまり會釋して通過を待つ、階段では二、三段のところから引返して長上の通過を待ちその他の場合は左側によけてとどまる

一九、街道などでは濫りに長上を追越してはいけない、必要のときは挨拶をして通る

(5) 女神立像
くめルーブルつぶやき

昔て生活が祭であつたところ信仰もやはりゆたかな神々の優美に表されてゐた。信ずるとは花ひらくやうに自然な心であつてみれば、いづれはクメールの民らも踊りの中に、祭の中に神の姿を、神の現存を信じてゐたのであらう。印度から傳來の信仰の表象にカンボヂア原始の習俗を配したこの無邪な試みも評しむには足りない。彼等にとつて拜するとは何よりも神と共に在ることであつた。表現のなかに肉體を失ふことのない稚拙な壁面の女人群像は行きづりの眼にも白日夢に似たひとときの幻覺を與へるのである。

生活の工夫
屏東 綿引 綾子

精一杯働いた後の一時を涼風に吹かれる嬉しさ!日本國民としての生甲斐を感じさせられ、私達の微力な働きが少しでも御國のお役に立つ事の嬉しさ。淸潔な姿や整理…

主婦の心得
濡れ靴の乾し方

濡れた靴は暫くまで休ませておくに限りますが、同じ休ますにしても下駄箱に入れつぱなしではひどい時は底の方は二三日も乾かぬものです。紐を二本わたし底の方を通風を考へますと思ひの外早く乾き、僅かのことですが底の保ちが大分違ひます。

スフおむつの長持法

木綿のおむつで新しいものは八年間、木綿三割混用のスフ物は一年十ケ月、オールスフで上手に扱つて十ケ月と云はれてゐます。ところがこのスフおむつも、始物を解いた木綿糸や靴下をほぐした糸で刺目に縫目を横にさして使ひますと一年位は永持します。

西瓜のシロップ

五人前で西瓜半箇ほど用意し半分は裏漉して汁をとり殘りの半分は五分角くらゐの賽の目に切り水に砂糖を加へて煮立てなかば冷ました西瓜汁を混ぜ合せます大き目のコップに賽の目に切つた西瓜を半分くらゐまで入れ、それに西瓜のシロップを半分まで注ぎ細かく碎いた氷があれば水で薄めます

「タイの童話」本日休載

商況(二日)
株式 軒並好調 引締商狀

兜町前場況 [illegible]

東京短期前場
[illegible]

東京短期日步
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

大阪短期前場
[illegible]

大阪長期前場
[illegible]

レミントン複寫紙なら
筆記用 タイプ用
株式會社 國井商店 東京・大阪

磨け! 素肌美
濃化粧の時代は過ぎ去つて居ります。白く艶やかに磨かれた素肌美ほど女性をより美しくより清楚にするものは、ございません。コロイド硫黄應用の科學的洗顏料…レオン洗顏クリームで健康な色白肌にする時!
レオン洗顏クリーム
公定價格 一圓九十六錢(賣藥部外品)
全國の百貨店、藥店、化粧品店にあり

健康增進に ネオトン

おけさ娘 東寶映画 美ち奴 米若

有名病院婦人科御採用 ワセトン球

女性美も新体制型で
その根本となる健康の築き方

急性 慢性 化膿症
齒槽膿漏 トラホーム 急性慢性結膜炎 蓄膿症 中耳炎 扁桃腺炎 耳下腺炎 急性慢性淋疾 化膿性婦人科疾患 丹毒・濕疹・癰 膿痂疹・疱疹 外傷化膿・膿瘍 盲腸炎・乳腺炎

歷史と名声!
●アルバジルは、本邦實矢の高分子化學療法劑たる歷史と、●各種化膿病原菌に起因する廣汎なる惡性疾患に對する獨自の奏效を、全醫界に於て立證せられ名聲を併せ有するものにして類似品の追隨を許さざる製品と謂はる。

アルバジル錠

各種化膿菌に起因する惡性疾患は、發赤・腫脹・疼痛及び弛張熱を伴ひ、往々經過遷延しやすく、重篤なる症狀に逢着する場合もすくなくない故に、その發病頭初より、かゝる化膿菌を直接に殺滅し得るアルバジルを内服せしめ、根源的治癒を促進するを可とされる。特に、自覺症狀の急速なる消失はアルバジルの大なる特長である

包裝 二十錠・五十錠・百錠
全國藥店・百貨店に有
文獻御申込 次第進呈

製造發賣元 山之内藥品商會
東京市日本橋區小舟町二
大阪市東區高麗橋五
A 275

成層圏 (57)

廣津和郎作 大貫松三畫

小さな贈物（プレゼント）（七）

「うーん」と紙野は唸つた。全く吉川女史の言葉は晴天の霹靂であつた。三浦が自分と同じやうに贈物をしようとは思ひも寄らない事であつた。自分には薬料で彼女から忠告を受け、それによつてあの「蓼科山」が描けたといふ理由がある。併し三浦にそんな理由があり得ようとは思つても見ない事であつた。

併し理由はどんな風にでもつけられるだらう。彼女が最近彼の居間に手傳ひに来てくれたといふ事だつて、理由にならないとは限らない。――それに第一自分が忠告を受けたといふ事だつて、理由にならないと思へば、理由になんかなるわけのものではない。

、そんな事はどうちにしたつて、理窟もつくし、今問題はそんな事の穿鑿にあるのではない。さうではなくて、三浦があや子に關心を持つてゐるといふ事が、はつきりして来たといふ事だ。それは「一緒にあや子を訪ねた時の三浦の様子を考へて見ても、あり得ない事ではない。

若し三浦があや子を好きになつたら、自分が三浦より先にあや子を知つてゐたからといふ事で、自分に遠慮して譲つたり遠慮したりする三浦ではなささうに思はれる。

――紙野は何かぢつとしてはゐられない気持になつて来た。

あや子に小さな贈物をするために、吉川女史と一緒にアパートを出て来た時ののんびりした、楽しい気持が何處へか消えて行つてしまつた。

「さうでせう。三浦さんと競爭して同じやうな物を贈るよりも、紙野さんの方がずつと好いでせう。ちつとも仰山がないし、自然だし……ハンドバックやコンパクトなんて、考へて見ると厭味ですからね。――好い處のお嬢さんだけに尚さうだと思ふわ」

紙野は吉川女史の云ふところをもつともだと思つた。といつて、あの「蓼科山」を除いては今のところ彼女に贈りたいと思ふ絵は自分にはない。――ふと彼は、彼が大切にして彼のアパートの壁に懸けてゐるピサロの複製を思ひ出した。小さな畑から田舎とその背後の丘とが、或る午後の陽を受けて穏かく、そして深みをもつて描かれてゐる絵である。彼はこの絵が彼の青年時代からいつて好きであつた。そして偉大なセザンヌがこのピサロを尊敬し、ピサロから影響を受けたといふ事が解るやうな絵であつた。今はもうかういふ複製は輸入されないが、六年程前、彼は丸善でこれを見つけ、彼としては大枚の三十圓を奮發して買つたものであつた。

それをあや子に贈らう。これなら自分の絵を贈るよりももつと自分の心が籠つてゐるといつても差支へないやうな気がする。彼はさう気がつくと、何か妙に楽しくなつて来た。

その事を吉川女史にいふと、

「それは好いわ。とても好いわ。お気持が出ますよ。贈る気持が第一」と彼女は直ぐ賛成した。

そこであや子への贈物は決定したので、今度は吉川女史に謝禮として何を贈つたら好いかと考へた。三浦と相談する気であつたけれども、今は三浦に相談する必要はないと思つた。自分だけの誠心で一人で贈れば好いと思つた。

「あら、わたしに？好いのよ、そんな事」

吉川女史は笑つて拒絶したが、紙野が強つて何度もそれをいふと、

「さう、それぢやお言葉に甘えて頂戴するわ。そして頂戴するなら、わたしの方から遠慮なく注文をいつてよ」

彼女ははにかみながらもきつぱりいつた。

「お金で頂戴。……今日子供の方に送るのが少し不足なのよ。――御免なさい。こんな厚かましい事をいつて。でも、あなたにはすつかりお話してしまつたんだから、何も恥はないでほんたうの事をいふわ」

個性文學と人間文學

（中）―作家の眼―

古谷綱武

作家は、今までの人間社會において個性的であることによつて専門家であつたと私は述べた。作家としての人間の本來の行爲であり實踐であるところのものは表現をおいてはないのだ。それ故作家が個性的であるといふことは常にまづなによりもその表現において個性的であるといふことだ。

しかし表現において個性的であるといふことは、文學が人間生活のあらはれであるかぎり、そしてそこに愛のあるかぎり、表現の技術が獨特であるといふことではなしに、表現にまで現はしだす生活のなかから捕へる眼、その眼が個性的であるといふ意味でなければならない。作家の生命は表現にあるかぎり眼のなかに全人間、全生活はこもつてゐる筈である。さういふ意味での眼、その眼が個性的であることが作家が個性的であることを意味してゐるのだ。作家は、常に自分の眼に生きてゐるのである。作家が自分の眼は個性的であるといふことを信じて、そこにぢつくりと身を置いて生きてゐたときは、個性的であることは美しかつた。

しかし自分が個性的であることを信じる精神の強さをもたないで作家たらんために、より個性的にならんといふあがきが作家のなかに見えるやうになつてから、すでに「個性の文學」の意義は始まり、底がゆるぎだしてゐたやうに私は思ふのである。既に借用の個性などといふものを身につけてゐた作家もゐたかもしれない。つまり個性のイミテーションである。

そしてさういふときから、作家の方にも讀者の方にもひとつの大きな迷信が生れてきたのである。つまり作家の眼を、なんとなくひとつの神秘的なものと考へるやうな、はつきりと突きとめてみないで、「感じ」を尊敬するやうになつてしまつた。

同じひとつのものを同じやうに見ても、もしもそれを、作家の眼が眺めるならば、常人の眼には見えないものを、そのなかに見出すであらうとかまるで變つた見方をするであらうとか、作家の個性への一般人のこのやうな甘い幻想を作家は、いかにも當然のやうに知らず識らず受け容れてしまつてゐる。いい気持になつて、一般人のかかる幻想を受け入れてしまつたまではいいのであるが、今度は、その期待に添ふために、同じものを見みながら、なにか、そのなかから、常人には見出せないものを見出さうとし、誤つた見方をしようとして作家が個性的であるための實にナンセンスなきりきり舞ひが始まつてしまつたのである。

そしてそのキリキリ舞ひのなかで、彼らは人間としての生きた眼を失つてしまつたばかりではなしに自分の眼にまともにうつつたものをそれがまともなために信じなくさへなつた。

人間を喪失して個性的になつても人に迫る文學は生れてこない。迷路の犠牲であるだけだ。

歴史の味

讀書閑話

豫科教授 深井繁治氏談

【先日】新竹の蕃地六千尺から一萬八千尺のところへ何日か泊つて涼しいハイキングをして來たが、實際蕃地といふところは高い山に惠まれてゐるので實に愉快だ。あれを大いに利用しなければならぬと思ふ。

交通機關が完備すれば一日で行ける距離です。内地に遜路といふものがあるが、あれが蕃地にも出來て大衆が暑い時分に何日間か旅行して體位向上のためにもああいふものがあるとつくづくいいなと思つた。見下して年野の中で涼しさに浸されてゐるといふことは想像も出來ぬほど涼しい原始林を歩くのは實に愉快です。最近鐵道部が彼方此方に出來たが、さういふ原始林なども泊り泊りにお寺みたいなものでもあつて、そこで多少の修養的なことをやりながら何日かを遜路して行くといふことは、現在各地にある修練所に閉ぢ籠められてお講義を聴くより、餘程效能があるんぢやないかと思ふ。金のかかることでもないのだから少し考へたら宜からうと思ふ。

【最近】ちつとも本を讀みません。讀んでも片つ端から忘れる方が多くて感銘されるやうな本が殆どない。新聞を讀んだり、雑誌を讀んだり又はニュースを見たり聞いたりこれに相當の時間が取られ、あまり纒まつたものが讀めない。讀めないといふ理由の一つは夏休みで東京へ行つてゐる家族が歸つて來てゴタゴタするので、話の種になるやうなものが讀めない。實際夏はこの平地にゐては暑くて本は讀めぬ。蕃地にも涼しいところは澤山あるのだから、そこへ容易く行けて、そこで落ち着いて本の讀めるやうにしたいと思ふ。何も學者が惡化にぢつとしてゐる必要はないと思ふ。

私は近頃落着いて歴史的の本を讀みたいと思つてゐる。忙しい仕事ばかりして來たので昔を顧みるといふことが殆どなかつたが、これは年の廿所もある。

【若い】時は現在と將來ばかりを眼で何十年と過ぎて來たが、今日多少過去を顧みたくなつたが、自分の過去も顧みる時期である。歴史をゆつくり味はつて見たい。殊に日本の古い歴史を讀みたいと思ふ。私共が教育を受けた時代には西洋歴史が主で日本の歴史は輕んじられず、確かに間違つてゐた。最近はこれが是正して來たのであるが、個人として成熟して來た自分を顧みる意味も成熟して來た。これまでは外の影響を受けて居つて自分を顧みることがなかつた。それも決して國家とか世界とかいふことでなく自分のことを言つてゐるのだ。

【東洋】的の思想には自己反省とか、自然に還れとかいふことがある。これは五十歳位に達して初めてさういふ気分になるのだと思ふ。これは理想的に成熟したといふことになる。私は漸く五十歳に達してこれから本當に味のある生活に入るのだと思ふ。宗教にしてもいきなり古典道に入らうとしてもむづかしい。いろんな宗教を味はつた後で、古典道を振返つて見て初めて古典道の有難味が判るのであつて、いきなりでは簡單に判らぬ。古典道だと云つて獨り一方に固まつて行かうとすると一方に偏し過ぎる。日本の歴史が本當に判ると思つても、日本の歴史を學びたいと思ふのは外國の歴史も知つて、ある程度まで世界を一應として較べることに依つて初めて日本といふものの貴さも判つて來るのだらうと思ふ。さう云つた意味で日本の歴史を改めて味はつて見たいと思ふ。

娯樂について

（一）

濱田隼雄

皇民奉公會が島民娯樂の創造に積極的な關心を持ち、中央本部に娯樂委員會を結成して、正に前進の態勢にあることは、まことに美しいことである。

私は約一月の間内地に旅行し、大政翼賛會の文化運動の一環に娯樂では如何にすべきかを考へながら歸臺したところ、娯樂委員會が出來、私もその一員になつてゐるのを知つて、驚くと共に責任の重大なるを思ひ、委員會が開かれるまでに、自分の意見を整理して置かなければと、敢て一文を草する氣になつた。

第一に正確に認識さるべきは、娯樂の健全性についてであらう。健全なる娯樂といふ意味である。健全とは何を意味し、不健全とは如何なるものか、についてである。

今要求される娯樂が、むかしのやうに、ただげらげらと笑ひ、その場限りの樂しみに終るもの、即ち、樂しかつたばかりで、それによつて明日からの生活に何の變化も發展もない、といつたやうな、斷片的なものであつてはならぬは當然である。

健全な娯樂は新らしき明日のためのものでなければならぬ。明日に生きることの誇りを持たせ、舊き自分を脱皮して、新らしい生活の方向に立たせるものでなければならぬ。

皇民たるにはかくあらねばならぬ、と樂しみつつ納得させ、すぐに實踐させ得るものである。

私は文部省が健全なる娯樂映畫と銘うつた映畫をしばしば見た。國策がテーマであるが、人々はエノケン、金語樓、高勢實乘にえへらへへらと笑ひこけ、何も考へないでアノネオッサンだけを覺えてくる。かかるものは排撃せねばならぬ。

もとより笑ひ、樂しみつつ納得させることは確かに容易な仕事ではない。然し、確乎たる目的意識の把握と指導者の熱意によつて、既に困難は克服される筈である。

舊き娯樂は徹底的に批判さるべきである。それが曾つて島民大衆と共にあり、大衆が心から愉しみ得たものであるからと云つて、棄て去るのを惜むのはこの際無意なる逆行である。日本的ならざるもの、時局の方向と矛盾するものは、徹底的に打破し棄ててしまふのが本當である。

反對に、舊き娯樂であつて、現時に於ても生かし得るものは、敢然と生かすべきである。

ここに、從來島民のものであつた娯樂を、先づ十分に研究する必要がある。そして何が大衆を惹きつけたかを吟味すべきである。

かく舊きものの批判と攝取とがなされて、初めて新しき健全な娯樂の創造が可能とならう。

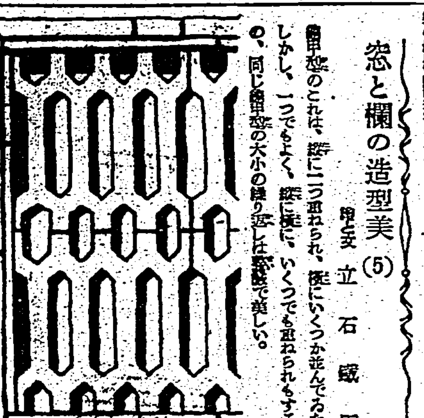
出發すべきは、舊き娯樂を頭から否定し去る暴力的行爲である。民俗に關する理解も、民族の心理に對する洞察もなしに、ただ必要にせまられてでつち上げた娯樂が大衆のものとならず、從つて皇民化運動の推進力とならぬことは、この際銘記すべきであると思ふ。

次に、娯樂が都會に集中する傾向を防がねばならぬ。といふより娯樂を與へるのは第一に農村であることを忘れないことである。もちろん都會の娯樂を無視するのではない。が、都會は都會なるが故に多くの娯樂を享有してゐる。都會でなさるべきは、既に存在する諸々の娯樂の或る方向への正しい指導と、未だ娯樂を持たない部分にも、進んで娯樂を與へる仕事等である。これは何もないと云つていい農村で新しい娯樂を創造するよりは遙かに容易な仕事であらう。

文化政策を云々する文化人は多く都會の一部分を對象にしてゐる。彼等は往々にして都會の文化、娯樂をのみ見て、農民を無視しがちであつた。今はそれではならぬ。都會を犠牲にしてさへ農村の娯樂を作るべし、と極言する位の氣構があつていいと思ふ。

窓と欄の造型美 (5)

立石鐵臣



鐵甲型のこれは、縦に二つ重ねられ、しかし、一つでもよく、縦に横に、いくつでも重ねられるもの、同じ鐵甲型の大小の繰り返しは殊に美しい。

書評

◆花の作り方（井田秀明著） どんな庭に花を作ればよいか、どんな種類を選ぶか、球根を選ぶには、播種を蒔く時は、植込みの呼吸、土と肥料と水等、季節の花を取り上げ、くはしく述べたものである四六判、紙數二二〇頁、一・三〇東京神田區神保町一ノ五〇學文館

川柳 塚越迷亭選

農民へ急調節の餘波を受け　臺北市　稲田　百穂

殖榧へラヂオの時報無關心　基隆市　石松　自星

ないならばないで辛足る女房　臺北市　酮　一笑

常會でつい云ひ出して花が咲き　屏東市　古本　光一

何事もあきらめ上手よい女房　臺北市　石上　冊子

行先を告げぬ旦那の浴衣がけ　宜蘭市　丸山　翠泉

商賣味の惑いはつきりした旅客　臺北市　田村　朗紅

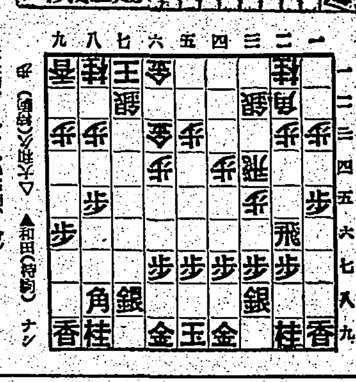
浮腫病を月に聞かせる野天風呂　臺北市　王　光造

女房の食慾を知る大西瓜　臺北　桜田　正光

第二十四期棋士 勝繼戰

六段 大和久彪（香落） 四段 和田庄兵衛

（第五十三回の第4局）



▲八四角(4分) △三三角(一) ▲九七角(1分)

▲七六銀(3分) △四三銀(7分) 指手三十八手 持時間各六時間

▲八六銀(一) △四五歩(3分)

▲七七桂(3分) △五四銀(67分)

適材適處の配置

觀戰記 八段 金易二郎

短評を和田四段の攻勢を待期する態勢をとり、手に大和久六段は穴熊の駒組を選び、静かに陣の配備を急いでゐた。

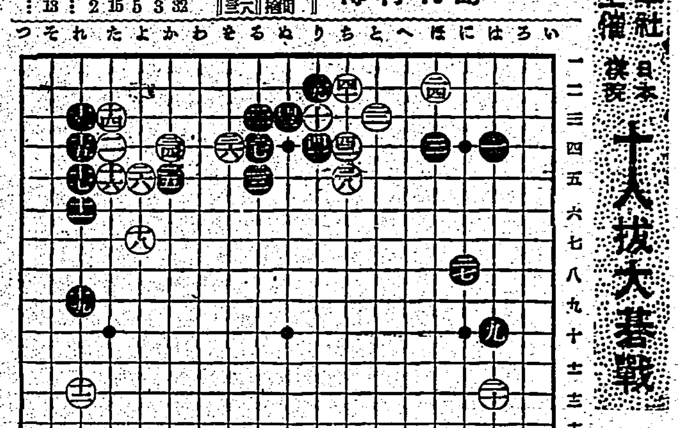
遊び駒があつてはよくなる筈がない、と大和久君は堅く信じてゐる。全くその通りで適材適處に用ひてこそ効果を現すべきである。

本社主催 日本棋院 十人拔大碁戰

【第五局の八】

先相先 六段 關山利一

先番 五段 島村利博



白三八か緩着！

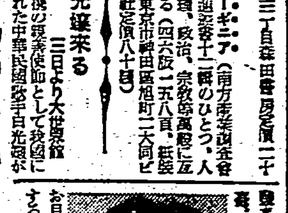
評解 七段 加藤信

◇白としては先手の絶つた此際、左邊上方に十九までの石と、左下隅と、右邊上方との三ケ所に弱手があるに反し、白は右下隅と右上邊の陣地あるのみであるから、此際に於て勝負は、黒の弱點を求めて進撃するの一途である。その時に目につくのは、上邊二一、二三の二子と、下邊に打込んできた三五の一子である。白が此いづれかの石を如何に有效に攻めあげるかといふ處に、形勢の興趣がかかつてゐる。さてその第一着手として白は三六とノゾキ、三七とまづ交換したわけで、それからの攻めである。

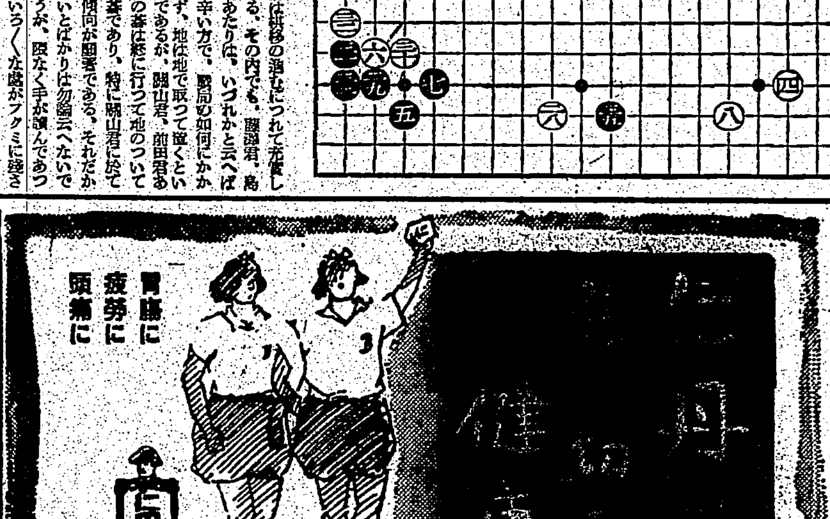
◇上邊中央黒の三子を攻めんが爲には、何にしても三八方面に白は打たねばならないが、それにしても白三八では、「リノ五」に飛ぶ方が良くはなかつたか、かう打つた方が黒に調子を與へない利益がある。白「リノ五」に飛べば黒は「タノ七」と飛んで來る位のものであつたであらう。それを三八と形で打つた爲、黒から三九以下四三まで逃げられ、ちよつと黒に手ソルを與へた感がある。

白光嬢來る

三日より臺北大世界館で初の…



▲ニューギニア（南方事情叢書）



臺灣日日新報

第七回支那事變生存者行賞
光榮の陸戰隊勇士
海軍關係第四回發表

八・一一の擴大必至
各種料金を統制
九・一八は當分延長
價格統制令の改正規則公布

商工省當局談

機雷爆破の刹那

米國の反省を要請
興亞同盟、首相に進言

一、日本國の外交の指導精神
二、大アジアにおける新秩序の方針確行
三、援蔣行爲の全面的排撃
四、日本近海に於ける自衞權の發動

正會員三百廿六名
翼贊議員同盟　四部長と理事決定

運營波瀾含み
理事銓衡曲折か

十六氏發起人辭退を通告

新政治態勢の主要一役
前田氏閉會挨拶

不動産賣買斡旋料
修繕料等を停止
商工省けふ告示實施

船舶修繕料等にも八・一一
けふ遞信省告示

總務局を五課に
臨戰物動完璧化
商工省に陸海軍調査官

小山衆議院議長
田子副議長も共に辭意

ソ聯機ベルリンを空襲

英ソ兩勞働組合
積極提携か
近く兩國代表會談せん

皇軍、隨所に大戰果
晋察冀邊區の剿滅戰

新四軍の解散命令撤回要求
中共も提出

米穀増産奬勵金
農家は現金要望
農林省、具體方法を研究

米國を參戰へ驅る
日米問題は殊更言及回避
ル大統領演説

墨國は全幅的に米國に接近

水産食糧協議會も研究建議

英の對イラン休戰條件

ソ聯、イラン進撃停止命令

英軍ハマダン入城

英今度はアフガニスタンに申入

人事

今日の府報

最新刊　波多野防空指導員著　急讀　實戰の防空　空襲！愈々緊迫！見よ空襲實戰の防空　隣組組長手帳

南方共榮圏と華僑

北支開發の現勢　二松堂

第一書房戰時體制版　各七十八錢
明治天皇御集謹解　文學博士 佐佐木信綱
新訂 日本二千六百年史　法學博士 大川周明著
ヒットラア 我が闘爭　室伏高信譯
增補改訂 禪學讀本　山田靈林著
日本新興報德の實行力　加藤仁平著

愛兒のために　小學館文庫　新刊五冊
五冊共繪物語
一・二年生へ　ドウブツトキノハナシ　倉金良行
二・三年生へ　こども常會　中村篤九作
三・四年生へ　支那のこども　山本和夫作
四・五年生へ　山中鹿之介　土師清二作
五・六年生へ　少年戰車兵　清閑寺健作
新型判・多色刷・美本　各冊四十錢・送料六錢
東京神田　小學館

最新刊　日本戰時產業統制論　小島精一著
最新刊　戰時物價統制論　高橋龜吉著
最新刊　中小工業論　川端巖著
最新刊　經濟學史　大野信三著
東京・京橋　千倉書房

親心の準職業教育

職場に再起

社說

阿片漸禁政策は成功

阿片煙膏の收入減と之が對策

一

[illegible]

二

[illegible]

三

[illegible]

海運も新體制へ

けふ 輸送懇談會に上程

[illegible]

海運管理と船腹割當策

注目を集めるその方策

[illegible]

臺灣化成工業 新株第二回拂込

[illegible]

臺中州下の蔗作は頗る順調

吉良府技師歸來談

[illegible]

農林・水產兩部門の生擴

別個に物資配給計畫の準備あり

[illegible]

經營の多角化と工業化機運促進

（中）本年上半期中の動き

臺銀總會で頭取演說

記錄的降雨

[illegible]

茶は前年中

[illegible]

鳳梨罐詰は

[illegible]

臺灣工業化

[illegible]

內地

[illegible]

長期資金の

[illegible]

外國貿易は

[illegible]

農產部門に

[illegible]

債券の各州廳割當

九月十日、卅日發行の分決定

州廳別	國庫債券	貯蓄債券	合計
臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

管理米買上高 四百五十五萬餘袋

石灰石購入比率算定

齋藤物資課長談

[illegible]

不急不要向は認可せず

電氣通信機配給統制を強化

電氣通信機配給統制要綱

[illegible]

臺灣工業協會 技術懇談會開催

[illegible]

石炭會社秘書主任

既製服工業組合 二日創立さる

[illegible]

臺灣產業臨戰態勢（五）

代用食甘藷の集・輸機構

甘藷の重要性

專賣下米穀增

その集荷配給

一粒の米も

上下一貫的系

完全な計畫化

[illegible]

移入酒類の納入組合組織內定

臺北州青果組合出荷豫想量

[illegible]

水產新體制

總督府殖產局水產課長談

[illegible]

三和銀行支店長更迭披露

內外商況（二日）

株式 軒並好調 引締商狀

兜町後場況

東京短期後場

東京長期後場

北濱展望

外電（一日發 二日着）

爲替 上海爲替

大阪長期後場

大阪短期後場

東京國債前場

東京銀行實株

東京長期總取組

東短取組喰合

[illegible]

一歩進んだ簡易裁斷の洋裁が…自宅で習へる

[illegible]

九月一日號

實業之日本

英米ソ合作の限界 金子鷹之助

英米經濟挑戰と東亞共榮圈經濟
經濟封鎖戰とわが培養圈政策 高島佐一郎
對日經濟封鎖陣と東亞共榮圈 金原賢之助
ブロック經濟と東亞共榮圈經濟の相違 瀬川次郎

日米戰論 鶴見祐輔
眞に賴むべきは何か 增田義一
戰ひの道 立花俊道

臨戰經濟の確立
購買力吸收と增稅問題……中村三之丞
株式價格統制令の影響……奥村綱雄
低物價と增稅の途……小島精一

泰・南佛印の印象 座談會

商人はどうなるか

極東赤軍の實力

整理會社の誕生……由比佐人

株價ストップ令と株式の今後……

これからの心構へ座談會
時局・生活・修養

定價四十錢（送料二錢） 實業之日本社

野球界 九月速報號

別冊附錄 世界山岳初登攀物語

夏の日本野球戰總評
日本野球の打擊十傑
六大學野球部史論
國民精神と相撲
近世相撲史對談

博文館

日本赤十字社推薦

遡江部隊 楠部道子著

うら若き乙女の從軍手記・その涙ぐましき純情と獻身！

人間と死

青春の智慧

偕成社

親心の職業教育
職場に再起奉公九十パーセント
特殊治療驚異の進歩

世界に誇るわが軍督陣

町内會に婦人部
部長には大日本婦人會班長
銃後を護る完璧の陣

肚を練つて指導の役
國婦會員ら大直に集ふ

日食觀測陣の虎尾技師らの一行來臺

防空壕に桂竹
經費も安く非常に强靭

さあ今日から錬成だ
新竹州下の奉公會支會幹部ら

戰時日本の新しき土⑨

瘦地に增産十字軍
【愛媛縣】先達は鍬とるお坊さん

臺灣の夕べ
昨夕帝都で映畫や講演會

地方職員から體驗を聽く
貴重な發表など

宛ら壯丁檢査
受檢者の規律もよく態度立派
新竹で體力檢査の魁け

身長の割合に胸圍が狹い
受檢した本島人青年の體驅

張切り小店員部隊
榮町奉公班八班が汗の訓練

佛印の日本美術展
十三日にハノイ向け發送

音樂文化協會
今月中に發會式

街頭で集めた淨財を
そつくり國防獻金へ
北署管内の女給さんや藝妓さん

日本印刷文化協會
本月中に愈よ誕生

武官府へ獻金と
一女性から慰問金

蘭陽バスで運轉回數を自肅減車

本間等九名判決確定

佛教團結團の記念講演會都合で中止

部落常會で

農繁期だけの共同炊事

かう語る雅

土地は深く

本職の讀經

ラジオ

朝
◇七・〇〇 時事講座 臺北 （一）時事國語講座（二）…
◇七・二五 ニュース（臺北）
◇七・三五 朝の音樂（レコード）（イ）水鏡き輪より（ロ）アロハオエ（ハ）フルート獨奏（ニ）タランテラ
◇九・四五 料理の栞（臺北）家庭保存食の作り方（其三）
◇一〇・〇〇 幼兒の時間（大阪）オハナシ「ポクポク」一郎ノボウケン（坪田譲治原作）…
◇一〇・二〇 家庭婦人の時間（東京）戰爭に勝つための食物…
◇一一・二〇 家庭百科問答（臺北）
◇一一・三〇 日用品小賣相場

晝
◇〇・〇五 管絃樂（東京）
◇〇・二〇 ニュース（臺北）
◇一・〇〇 家庭の時間（東京）
◇五・〇〇 ニュース（臺北）
◇五・四五 タカラの音樂（レコード）
◇五・五五 コドモのニュース
◇六・〇〇 少國民の時間（東京）
◇六・二〇 講演（臺北）
◇六・二五 時事解說（臺北）
◇六・三〇 シンプン（東京）

夜
◇六・五〇 ニュース（臺北）
◇七・二〇 政府の時間（東京）
◇七・三〇 われらの力
◇七・四〇 講演（東京）
◇八・〇〇 文化講話（大阪）
◇八・四〇 新日本音樂（東京）
◇九・〇〇 時事解說（東京）
◇九・二〇 物語（臺北）

けふの天氣

●歯痛に頭痛はカオガンに限る●

國策洗劑 アカネ
日本最初の專賣特許 泡のない
特效
陸海軍各團體御用達
株式會社 アカネ歯磨本舗洗劑部
販賣元 近藤商會

臺中競馬
九月五日（金）六日（土）七日（日）大肚山麓
賞金 五萬參千圓

皮膚科 花柳病科 泌尿器科
吳皮梅科醫院
臺北市太平町三ノ九

歯科 澁谷歯科醫院
臺北市新起町一ノ二

會葬御禮 中村八十二

高雄出張所開設
從來高雄ニ於ケル事務ハ三井物産株式會社ニ代理店委囑中ノ處今般弊社高雄出張所ヲ開設九月一日ヨリ直營ノコトニ致候間此段謹告仕候
追テ右出張所ハ當分ノ内高雄市新濱町一丁目三井物産高雄支店内ニ設置仕候
昭和十六年九月一日
日本郵船株式會社

第五回決算報告
合名會社小塚本店
越智商店

九月一日號 時局・生活・修養
これからの心構へ座談會
定價四十錢
實業之日本社

各地綜合版

新高北山に觀測所
延人員二萬、高砂族の面目かけて出役
近く着工、日本一を誇る

【臺中電話】全國一の高山地帶に觀測所が近く出現、臺中州管內新高主山と北峰の間にある新高北山を下し臺府測候所では總工費八萬圓を投じ敷地七十五坪の高山觀測所を建設することとなり近日中着工、遲くとも本年度內にはこれが竣工を見るべく州下高砂族延べ人員二萬人の出役を州理蕃課に申入れたので目下州警務局ではこれが出役手配につき萬遺漏なきを期し計畫を進めてゐるが、右新高北山は富士山を凌ぐ高山地帶であり空氣稀薄の上に今日この頂では風雨絕えず襲來し、或は吹雪を豫想しつつ、天候の惡條件の下にこれが建築に當る大工、左官等まさに決死の試しといふべく、一方セメントその他資材を運搬して山また山の險路を登る高砂族の勞苦も並大抵ではなく、難工事を豫想されてゐるが、一面これ等高砂族の耐久力を示すバロメーターとして意義深いものがあり、何れにしても全國一番高い觀測所が臺中州下に出來て名所が又一つ増えるのを誇りとし、あらゆる困難を克服しても高砂族の面目を施さうと意氣込んでゐる

粉骨碎身大いに働く
鵜飼新任第七十三部隊長談

【屏東電話】二日新任の第七十三部隊長鵜飼部隊長は屏東公會堂に訪れると屏東明師部隊長は語る [illegible] 大半振りに又本島に來ることになつた、山脇部隊長が逝去された事は誠に惜しい事でした、育兒も六年の間に相當外形的にはよくなつてゐる様だ、時局下粉骨碎身大いに働く覺悟で來たから何分宜敷く、家族は子供の教育關係で東京に居る

[illegible] 定知國民行事に次で再起奉公の誓ひも堅く全員起立して五誡を朗讀し毛利隊長の事變報告の後加藤分會長挨拶、知事訓示、大井市長祝

傷痍軍人會臺中州分會總會

大日本傷痍軍人會臺中州分會總會は三十一日午前十時より彰化市公會堂に於て森田知事、中村聯隊區司令官、森澤支部長代理吉開府囑、加來支部主事補、大井市長、吉森大佐、山田彰化郡部 [illegible]

奉公會
地方支會役職員と本部との懇談會
あす臺中市、六日彰化市で開催

【臺中電話】都市を中心とした地方支會役職員と本部並に地方幹部との懇談會は四日午後一時から臺中市彰化會館、六日午前九時から彰化市公會堂にて開催されるが本部から山本事務總長、小澤參事、白水中佐、山下高砂族長、支部から森田支部長を初め各部長、主事等が出席するが州市內在住の州會議員、市會議員も列席すると

五、各奉公班常會開催に關する件

奉公班結成式

【東港電話】皇民奉公會東港街分會では一日午後一時から公會堂で根石郡支會長代理梶山分會長以下職員一二百餘名參集し同街奉公班結成式を擧行した

奉公會鳳林第一部落會懇談會

皇民奉公會鳳林第一部落會に於ては去る二十九日午後八時三十分より鳳林部落に於て支會長代理林分會長代理山崎高等係長、其他隊員約七十餘名出席、會長の挨拶あつて懇談に移り次の件を申合せ十二時散會した

一、大詔奉戴並に神棚及神宮大麻の件

二、納税早期完納を期する件

三、國民貯金に關する件

四、時間勵行の件

皇民奉公會
郡市支會幹部を錬成
臺南州で六日から三日間

【臺南電話】皇民奉公會郡市支會幹部の錬成會は本會中央本部並に臺南州支部共同主催で六日より八日まで三日間新營郡衛生病院に於て開催されるが參加者は各市郡支會の部長（庶務、總務、訓練）並に奉公會事務擔當者五十名で三日間の錬成で奉公運動の素朴な信念を把握、指導體力を培ふことになつた、講義及び講師は

△皇民奉公運動の本質（山本事務總長）△皇民奉公運動の指導者に與ふ（一番ケ瀨支部長）△生活問題につきて（鷲尾生活部長）△ [illegible]

その他皇國精神又は國體の本義につき本部講師の講話並に實務講話がある、尚ほ中央本部からは山本事務總長のほかに講師として小澤參事、山脇高砂族長、行事指導者として前田書記が出席、軍部講師は州警務部清水中佐に決定した

陸軍病院に銃劍術用武具を寄附

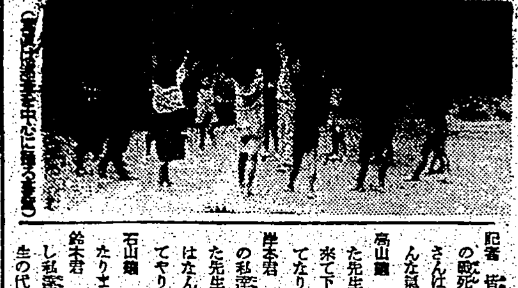
【臺中電話】臺中州草屯、彰化、大甲三郡にて [illegible] は今回臺中陸軍病院に銃劍術用の武具〇〇組および天幕等を寄附したが白衣の男士も此銃劍術に向ひつつあるから大いに鍛錬して一日も早く銃國のために働きたいとの熱意を有つてゐる

漁船の代燃化成功
全島漁業界に朗報

【臺南電話】臺南州水產會では重油の節約化により、小型漁船、石油の代燃化を計畫、臺南州水產課の指導下に水產會、臺南機械工業會社（臺南市）兩者に依り研究を進めてゐたがこの程從來船と困難とされた燒玉式二〇イブル機關の木炭瓦斯を使用することに成功、本島漁業界に朗報を齎した

水產會では當初燒玉式無火式四〇イブル漁船汽罐に木炭瓦斯を使用せしめるべく研究を進めてゐたが、その後機關會社技術部長、大野技術員の助力に依り臺南式二〇イブル汽罐の代燃化を行ひ研究の結果大野技手の設計になる簡單な特殊裝置を施すことに依り點火用として少量の石油を使

高砂族と語る聖戰座談會（３）　石門にて



師の戰死に悲憤の淚
拙なき文にも罩もる眞心

記者　皆さんの先生が出征後名譽の戰死を遂げられた由ですが皆さんは先生の戰死を知つた時どんな氣持がしましたか

高山君　私達を可愛がつて下さつた先生がもう二度と村に歸つて來て下さらないと思ふと悲しくてなりませんでした

岸本君　お國のためとは云ふものの私達を心から指導して下さつた先生が戰死したと知つた時私はなんとかして先生の仇をとつてやりたかつた

石山嬢　私は支那兵が憎らしくてたりません

鈴木君　本部に支那兵が憎い、若し私達が許されるのであれば先生の代りに銃を執つて仇を取りたいです

記者　先生をはじめ日本の兵士が大分戰死してゐますが頭目の方はこの話を聞いて何を思ひましたか

頭目　自分達子供の先生があんなに勇しく出征して行つたのに戰死したとは本當に殘念であり惜しいことをした、然し天皇陛下のために戰死したのであれば名譽のことであり止むを得ぬと思つてゐる

記者　日本では戰死した人々は [illegible] 靖國神社に合祀して神様としてお祭りしてゐるのですが皆の皆さん方の戰死者とを比較したときどう思ひますか

頭目　實は今の先生（巡査）から日本人は戰死すると神様となり東京の靖國神社に祀られるのだと聞いて本當に日本の有難さを痛感しました、吾々高砂族の間には昔から死者の靈は [illegible] に扱つてゐますが特に戰死した者に對しては丁寧です、日本ではこれ以上に天皇陛下が御親拜される靖國神社とやらに祀られる由でこれらは吾々高砂族の血に [illegible]

記者　支那の事は餘り知りませぬが日本の様に戰死者を鄭重に祀らぬでせう

記者　皆さんも戰地の兵隊さんに慰問文を送つた事がありますか

岸本君　私達はまだ字も文章も下手ですが眞心こめて戰地の兵隊さんに時々便りを出してゐます

記者　皆さんのところに戰地の兵隊さんから便りがありましたか

岸本君　この間も戰地の兵隊さんから私の處に便りがありました・戰地ではお忙しいのでせうに私達拙いものにまで便りを下さるのには本當に有難いと思つてゐます

高山嬢　[illegible]

ただけなのに全然知らない兵隊さんから色々書いたお手紙をいただいてまるで日本の兵隊さんが私の兄さんのやうな氣持がいたしました、兵隊さんは戰地の忙しい中から山の私達にお手紙を下さるのですからこれからはもつと澤山兵隊さんにお手紙を [illegible]

出席者

頭目　バトガトンジヤシタマラ　ワット（五〇）

男青年　岸本　次郎（二三）（蕃名チヤバジップ　シヤゾアン）

鈴木　直一（二一）（蕃名サビチクリウ）

女青年　高山千代子（一九）（蕃名ロブンチヤン　チヨコ）

石山シズ子（一〇）（蕃名ブタイタイチヨ）

本社側　大宮高雄支局記者

期日　八月二十三日

場所　恒春郡石門

ひましたいて來たのですか

記者　兵隊さんはどんなことを書いて來たのですか

石山嬢　私の處に來たお手紙は戰地の話や支那人の困つてゐる話等、また私達を激勵して下さる言葉もありました、支那の人達は大變困つてゐるさうです、だのに私達は日本に生れたお蔭で毎日こんな幸福な生活が出來ます、また兵隊さんが「しつかり勉強して立派な日本人になりなさい」とおつしやつてゐましたから、私はこれからもつともつと勉強して立派な日本の女性になる覺悟です

記者　男の人は何と書いて來ましたか

鈴木君　私も同じです、本當に日本の兵隊さんは偉いと思ひました（つづく）

理窟のない"臣道實踐"
隣組　トドコイ巡り

今日は日曜日、裏街の路地から子供達のはしやいだ聲が洩れて來る、何をして遊んでゐるのかしらと覗いて見たら、娘らしいものの監督の下に八つになつた男子ちやんが水の一ぱい入つたバケツをしつかり持つて散水してゐる、男の子らは箒を手に [illegible]

上の鑑草を手を圓陣にして拔いてゐる、又女の子らは箒を手にして掃除する等、みな小さな心を一つにして一生懸命に町內の掃除に餘念ない、子供のない町內の小母さんが"どうも近頃の子供達は感心ですよ、うつかりしてゐると大人の私達が負けますわ"と朗らかに笑ひながら、[illegible] 太陽はぐんぐん暑さを增して [illegible] らを照りつける、然し子供達は [illegible] おかまひなしに此處がすんだら向ふの路地にと [illegible] 大賛成だ

かかりの小母さんが"まあまあ、偉いこと"と呼びかけたら誰かが"ねえ小母さん僕達がこうなるのも地位向上"と答へ、またもせつせと働いてゐる"子供達"に [illegible] は町内の大人の言葉である【臺灣は [illegible]】

內水面の高度利用
臺南州水產會で調査研究

【臺南電話】臺南州では池沼河川等內水面の高度利用と養殖地の經營に依り水產自給自足を圖るため目下水產會にて調査研究が進められ來春早々實際に着手の豫定であるが、新たに利用し得るものは凡そ池埤地八千甲、內水面三千甲その外溜池地の貯水池五百甲、計一萬一千五百甲を豫定されてゐる、一甲よりの年產高は約四千五百圓であるが、各種條件を考慮し最低限度七百圓を上げ得るとすれば州下水產額はこれに依り八百五萬圓の增產が期せられる譯であり、その成果を大いに期待されてゐる、尚ほ養殖魚類は草魚、鰱魚、鯉魚及び內地鮒で草魚その他は日水の手に依り蘇州より輸入、內地鮒は臺府水產試驗場及び一般養殖業者

水產會及び漁協が鯉魚供給するが特に公共的なものには水產會より補助金を交付し養殖せしめることになつてゐる、尚ほ [illegible] 養殖業者の投資は非常に多く州下水產業者は之を全島生產の五割、州下水產漁獲高の八割を占め州民の保健保持に大いに貢獻して居るが、地理的に沿岸漁業に惠まれぬため未だ消費量の三分の一は他州から供給されてゐる現狀にあるので食糧自給の建前から池埤地及び內水面の高度利用に依り新鮮にして安價な魚類の自給自足策を確立することは喫緊の急務であり、又一面本島生產海鑛先計畫に對應するものと考へる

草魚、鰱魚を放飼

【臺南電話】水產試驗場に依頼して內水面の高度利用に乘出した臺南州水產會では近く廣東方面に依り輸入される草魚、鰱魚六十萬尾のうち二十萬尾を臺南州下 [illegible] 溜池に放飼して內水面利用の先鞭をつけることになつた

此頃 [illegible] の研究所を設け [illegible] 奉公の自覺を以て [illegible] 協力さんことを切望する

佛貨物船アスニヤ號を解體

【高雄電話】去る昭和十四年十一月高雄港 [illegible] リーフに擱坐の佛貨物船アスニヤ號（二六〇トン）は臺灣 [illegible] なり作業計畫中、高雄港二千二百餘 [illegible] の現地に向つた、アスニヤ號解體は [illegible] 〇〇日 [illegible]

用して發火其他を有效にすることに成功、去月二十八、九の兩日高雄港に於て民間船を使用し實地試驗を行つた

その結果によれば木炭消費量は從來消費量の一割五分乃至十分乃至り上に馬力が低下しないことが證明され、尚其研究を續ければ重油消費は從來の一割以内で足りるといふ好成績を得た、同漁船は木炭瓦斯の [illegible] 不安定なのは [illegible] では成功を見て居り [illegible] 於ける代燃化も時間の問題とされてゐる

水產會 [illegible] 現在では臺南州の [illegible] り三千五百石から四千石方以下の總三百萬石 [illegible] 究した、今後は [illegible] に移行施設 [illegible] 思つてゐるが、[illegible] けでも本島漁業界に [illegible] 少くないと思ふ

歸省中の二女學生
白衣の勇士を慰問

【臺北電話】臺北第一高女 [illegible] 臺中 [illegible]

鄕軍鳳林分會で班對抗銃劍術大會

在鄕軍人會鳳林分會の十六年度班對抗銃劍術大會は去る三十日午後一時より鳳林神社に於て鳳林、五十嵐部隊の [illegible] 長以下各班長、先づ分會の [illegible] に次で林田班より [illegible] 果は左の通り [illegible]

一位鳳林班四點、二位林田班三點、三位大和班二點

個人成績

一位三田軍曹　一位久留上等兵　以下省略

銃劍道振興會鳳林郡分會發會式

[illegible] 鳳林郡分會發會式は去る三十一日午後一時より鳳林郡會に於て [illegible]

老春（193）
川口松太郎作
伊勢良夫畫

母と子（三）

「僕、支那料理は二度目です、故郷にゐて今町で食べた事があつたきりで」

と正宗が嬉しさうな顏をすると

「今町で食べたんですか」

時子の目が何故か、

「今町の支那料理と云ふと、王家でせう」

「どうして小母さん、知つてるんです」

「私も今町へ行つた事があるんですもの。支那へ入りに行つて、王家の支那料理も食べましたわ」

「さうですか、小母さんが王家を知つてるとは不思議だな」

「だから三石だつて知つてるのよ」

「さう」

「私もよ」

と、孝子も傍から、

「少し醉つてゐる時の方が面白くつて、好いお話をしてくれるものお飲みなさいよ」

「私が醉つても、御免なさらない」

「御馳走どころか、歡迎しますよ」

「ぢやアもう一本！」

そして又ひに老酒を命じて、

今日の映畫

第二世界館　正午上映

大世界館　正午上映

新世界館　正午上映

國際館　正午上映

芳乃館　正午上映

臺灣劇場　正午上映

臺灣電力株式會社社債償還

當會社第十二回及第十三回並第一回物上擔保附い號社債下記ノ通償還ス

1. 償還金額　第十二回　參拾萬圓
　第十三回　四拾萬圓
　第一回物上擔保附い號　貳拾萬圓（買入銷却）
2. 償還期日　昭和十六年九月十日
3. 支拂場所　株式會社　臺灣銀行本支店
4. 當籤債券番號

第十二回			第十三回		
五百圓券（よ）			千圓券（ね）		
自		至	自		至
111	—	130	111	—	120
千圓券（た）			231	—	240
自		至	291	—	300
221	—	230	891	—	900
461	—	470	921	—	930
601	—	610	五千圓券（な）		
671	—	680	自		至
五千圓券（れ）			51	—	70
自		至	371	—	380
101	—	110	511	—	520
151	—	160	621	—	630
961	—	970	731	—	740
1321	—	1330	931	—	940
1401	—	1410			

耳鼻咽喉科　片田醫院　基隆市日新町二丁目　電話一二〇三番

耳鼻咽喉科眼科　廣瀨醫院（入院隨時）　基隆市義重町二ノ一　電話

外科性病皮膚科　梅野醫院　基隆市日新町三ノ六　電話一二一五番

各科診療　中央病院　入院隨意　基隆市義重町一ノ六　電話一四四八番

産婦人科專門　藤村産婦人科醫院　基隆市日新町三ノ一〇　電話八四一番

內地おみやげ　珍品荷捌　東陽物産商會基隆支店　基隆驛前　電話三六〇番

はりきゆ專門　基隆　船津鍼灸院　義重町六ノ一四・電話一四〇一番

エンピツは短かくなるまで使ひませう！
三菱鉛筆

急性腸カタル
暴食暴飲、寢冷え等から頻發する急性腸カタルに　わかもとを！
腸粘膜を賦活
強力な消化酵素とビタミンBに富むわかもとは腸粘膜組織細胞に活力を與へて炎症を實質的に恢復し、有害物の吸着と制腐作用により腸カタルに著効を奏します
三百錠一圓六十錢
東京　わかもと本舖
乳酸菌とB・V化活性と3消化酵素の複合効果
とぎかわ　錠劑

キナミニス
アリラマ　ジラ4
本劑は特異なる規那の作用にアリラ各型に奏効確實なり
白井松新藥
臺北市特約店　東西藥房

歯磨スモカ　タバコのみの
曲ガ弱イ
ト強イ
カラダニ
ナレマセ
ンフ
レヘナ
ゼデスカ
壽屋スモカ歯磨本舖

頭痛に
心身過労時の
ハセスロール
鈍痛性に持續する頭痛の苦痛を速かに除くと共に、殊に頭重・眩暈・逆上・嘔氣・顏面潮紅・焦慮激怒感等の隨伴症の不快をも鎭靜せしめるハセスロールの血管部に對する作用は過高血壓を常に生理的自然位に低下する故に、腦溢血・狹心症の豫防に適する